

**3/1**  
2008 No.216  
特別定価  
**550**  
yen

2008年3月1日発行(毎月2回1日・15日発行)第12巻4号(通巻216号) 1997年3月10日第3種郵便

# pen

with New Attitude

手紙・アート・空間・プロダクト  
**知るほどに奥が深い、  
紙のぬくもり。**

使いやすさとデザインで選ぶ  
こだわりの鉛筆を、一本。

◎トータル飲料コーディネーター。米と酒の配地、福井県に生を受ける。1989年に渡仏し、醸造を学び、ソムリエに。日本酒サービス研究会(SSI)理事。「All About」の日本酒・焼酎ガイド(<http://allabout.co.jp/gourmet/sake/>)の担当も務める。温泉旅館のための飲料勉強会・飲料コンサルティングが人気を呼んでいる。

# 今宵も一杯

## 長熟の優しさに包まれる、コニャックという悦楽。

コニャックって、最近人気がないんだなあ。バー周りをしていて感じた。ひと昔前はお酒といえば「ブランデー」、特にクラブやスナックでは「ミーラ」や「ネシー」が幅を利かせてきたのに。

私が生まれて初めて美味しいと感じたお酒が、コニャックだった。銘柄はレミーマルタン。お酒ってこんなに甘いんだと感激した。(正直に書こう、高校生のときである(時効といつて))。

お金持ちの女友達宅で試験勉強と称し遊んでいたとき、キャビネット(懐かしい響きでしょ)に未開栓の「レミー」を見つ見。二両親は外出中。ちよびり舐めてみようとしたとき、グラスに注いでから、「完璧なお片付けサンキュー。ちんばーい。ひと口含むと、むはー、なんて甘いんだ。アルコールは強いけどまろやか、ホント美味しい」とまた一杯。そうぞう、冷蔵庫に陳の甘煮があったよ、おつまみにどう? 満いね、っこいこ。あ、チョコレートもあったよ。結構合うじやん。……と、一本きれいで空けちやつた。結局、友達はダウンし

たけれど、飲み散らかした痕跡を残さないよう気を配った私。当時から酒には強く、悪知恵も働いていたんだな、これが。二両親の帰宅にはギリギリ間に合って、「お邪魔しました」と作り笑顔で逃げる様に退散したのだった。

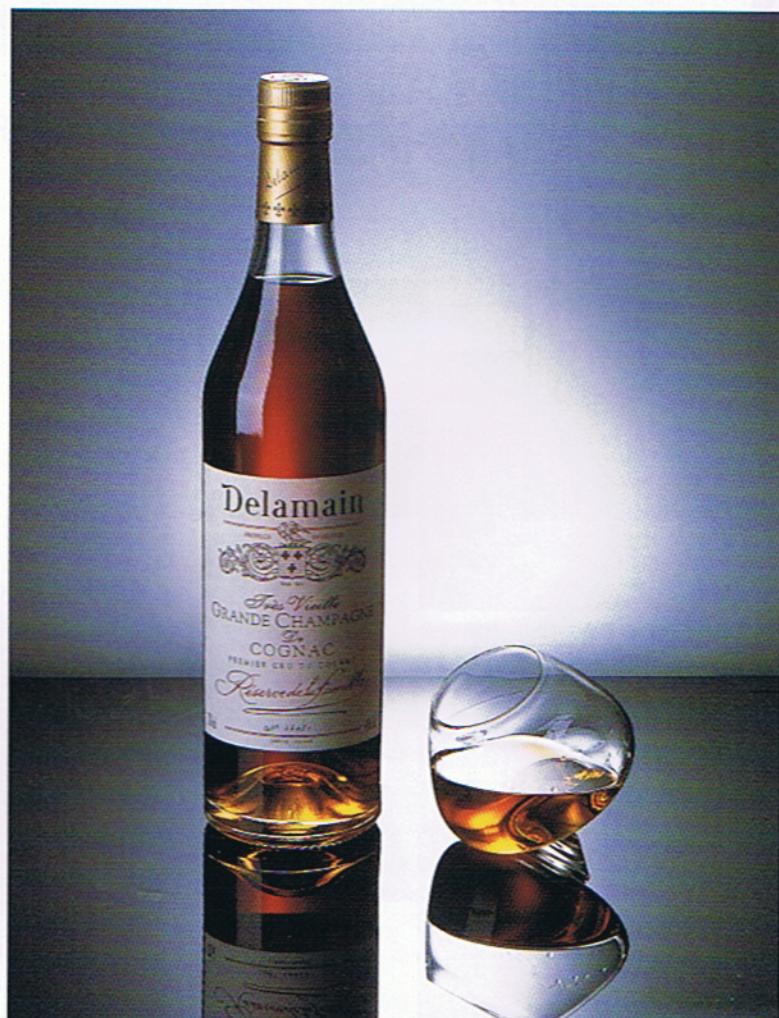
翌日、二日酔いで学校に大遅刻の友達から、「完璧なお片付けサンキュー。ちつともバレなかつたよ」と感謝の言葉が。ちなみに私はまたたく二日酔いになりました。あれ以来、コニャックのふうわり甘い風味が大好きになつた。

大人になつて感動したのは、デラマン社の「レゼルヴド ラ ファミーユ」。最良のぶどうのみを使用し丹念に醸造・蒸溜し、長い長い樽熟を経て瓶詰めされる「家族のための特別仕込み」だ。ひと口飲めばほかのコニャックとの違いが一目瞭然。パニラやカスタードクリーム、ドライアブリコットのような甘い香りとナツツの香ばしい香り、時間とともにドライフラワーのように香りが次々と現れる。長い熟成で丸みを帯びたアルコール、ピターチョコレートやエスプレッソのような心地いい苦みとフレッシュオレンジのような爽快な余韻。感動を通り越して、くらべらとめまいが。750mlで市場価格7万円程度と書けばイメージしてもらえるだろうか。この高級コニャックとは、バブル真っ盛りの頃に出会つた

デラマン レゼルヴ  
ド ラ ファミーユ  
Delamain Reserve  
de la Famille

原産国 フランス

デラマン社の最高品質コニャック。グラン・シャンバーニュ地区のぶどうのみを使用し、古樽で60年以上、熟成させた。ほかとは一線を画す、長熟の味わいが楽しめる。○問い合わせ先/明治屋 ☎03-3271-1136



### 「デラマン レゼルヴ ド ラ ファミーユ」 が飲める店

銀座 池田

ギンザイケダ

● 東京都中央区銀座 8-5-2 オサビル 5F

☎ 03-3289-4720

営業時間 18時~24時(土) ~深夜2時(月~金) 休日、祝

東京メトロ銀座駅から徒歩5分

